

充実した飛躍の6月

兵庫県立尼崎工業高等学校
校長 上月通男

兵庫県立尼崎工業高等学校のホームページをご覧くださいありがとうございます。

6月には珍しい台風による臨時休業から始まりましたが、生徒諸君は、基礎製図、情報技術、漢字などの各種検定に挑戦する一方、各科の工場見学やキャリアガイダンス等にも参加する忙しくて充実した1ヶ月を過ごしました。

6月の全校集会は警報で中止となりました。生徒諸君には「失敗」から学ぶことの大切さを話そうと思っていました。失敗しないのが一番ですが、それはなかなか難しいことです。失敗した原因を分析して、同じ轍を踏まない習慣が自信となることを7月の全校集会では伝えたいと思っています。

ここ3年間コロナの影響で控えていました公開授業を5日(月)から16日(金)までの平日の2週間で「第1回公開授業週間」として実施しました。在校生の保護者の方々や来年度の受検を検討されている保護者の方が家庭教師の方と一緒に授業見学していただきました。今後も教職員は、それぞれテーマを持って取り組み、授業改善を図っていきます。

17日(土)に尼崎市内公立高等学校合同説明会が昨年に引き続いて尼崎市総合文化センターで行われました。昨年は教頭であった私が一人で説明を行ったのですが、今年度は六百人以上の中学生と保護者の前で、生徒会の有志7名が交代しながら尼工の魅力を笑顔いっぱいに堂々と説明してくれました。他校の校長先生からとても分かりやすく良かったとお褒めの言葉をいただきました。

コロナ禍でも継続して実施してきたJR尼崎駅の中川地下歩道での声かけ運動は、今年で4年目となりました。20日(火)の8時から生徒会役員全員が、朝の挨拶と自転車降車を立哨してくれました。下校時などに自転車に乗ったまま通行しているとお叱りを受けることもありますが、そんな汚名を払拭する清々しい活動となりました。



梅雨が明けず真夏のような暑さが続き、高温多湿のダブルパンチで体力を消耗するつらい毎日が続いていますが、生徒諸君は1学期末考査に集中しているところです。考査後の学期末行事、更に夏季休業に向けて、特に3年生は体調管理をしながらそれぞれの進路実現に向けて悔いが残らないように取り組んでもらいたいと思います。

最後に、このホームページをとおして、本校について理解を深めていただくとともに、日々の尼工生の頑張りを応援していただきますようよろしくお願いいたします。

令和5年7月1日